記者発表資料

平成２２年１２月２８日
新 庄 河 川 事 務 所

最上川中流部　１２月２２日からの融雪洪水
・・観測史上３度目の１２月出水（速報）・・

非出水期の１２月の出水は、過去５５年の観測で２回しか記録されておらず、観測史上３度目となる季節外れの融雪洪水が発生しました。
太平洋側を中心に発達した低気圧に伴い、山形県最上地方でも日最大降雨量８０ｍｍ程度の豪雨を記録しました。堀内水位観測所（舟形町）では「はん濫注意水位」を越える水位４．９５ｍを観測し、水防団が出動しました。最上川中流部では、内水はん濫が大半を占める１５箇所計４３ ha の浸水被害を被りました。
今後は、この融雪洪水の解析と融雪型出水に対応する洪水予報システムの充実を図り、迅速な情報提供を進めて参ります。

１２月２２日から２３日、太平洋側を中心に低気圧が発達し、宮城県全域から山形県最上川中流右岸地域（最上・村山地方）を中心に季節外れの大雨となり、尾花沢雨量観測所（日降雨量７４ｍｍ、最大時間雨量１２ｍｍ）最上町の向町観測所（日降雨量８２ｍｍ、最大時間雨量１１ｍｍ）を観測し、１２月の日降水雨量の最高値を更新しました。
これに伴い、当事務所所管の水位観測所において「水防団待機水位」を５観測所で超過し、その内３観測所は「はん濫注意水位」を越え、水防団が出動しました。最上川中流部では、本川からの越水等はありませんでしたが、ゲートを閉めたことにより支川からの流水による内水はん濫が発生したため、内水はん濫が大半を占める１５箇所計４３ ha の浸水被害を被りました。

新庄河川事務所では２２日１２：４０に災害対策支部を設置し警戒にあたるとともに、水防警報（準備）を６区間、水防警報（出動）を２区間で発令しました。また、山形地方気象台と共同で洪水予報を発表し関係機関へ警戒を呼びかけました。

今回の出水の特徴は、季節外れの強い雨と気温の上昇により山間部の雪が解け出し、最上川中流部を中心に融雪洪水となったと考えられます。１２月の洪水は、記録のある昭和３１年以降のデータによると昭和３３年と平成１８年の２回しかなく、非常に特異な融雪出水となりました。近年多様な洪水災害が発生しており、従来は非出水期である１２月を含めた洪水災害に対する備えが必要と考えられます。

今後は、この融雪洪水の解析と融雪型出水に対応する洪水予報システムの充実を図り、迅速な情報提供を進めて参ります。

＜発表記者会：新庄新聞放送記者会＞

国土交通省　東北地方整備局　新庄河川事務所
住所：新庄市小田島町５－５５　　ＴＥＬ：０２３３－２２－０２５１
副所長（技術）　高橋（たかはし）　孝男（たかお）（内線２０４）
調査課長　　安部（あべ）　剛（つよし）　（内線３５１）
ホームページ　http://www.thr.mlit.go.jp/shinjyou/

平成22年12月22日～23日降雨・融雪に伴う出水

『最上川中流管内出水状況』

速　　報

平成22年12月28日

国土交通省　東北地方整備局　新庄河川事務所

平成22年12月　低気圧に伴う降雨による融雪出水

最上川中流の出水状況について

国土交通省
新庄河川事務所

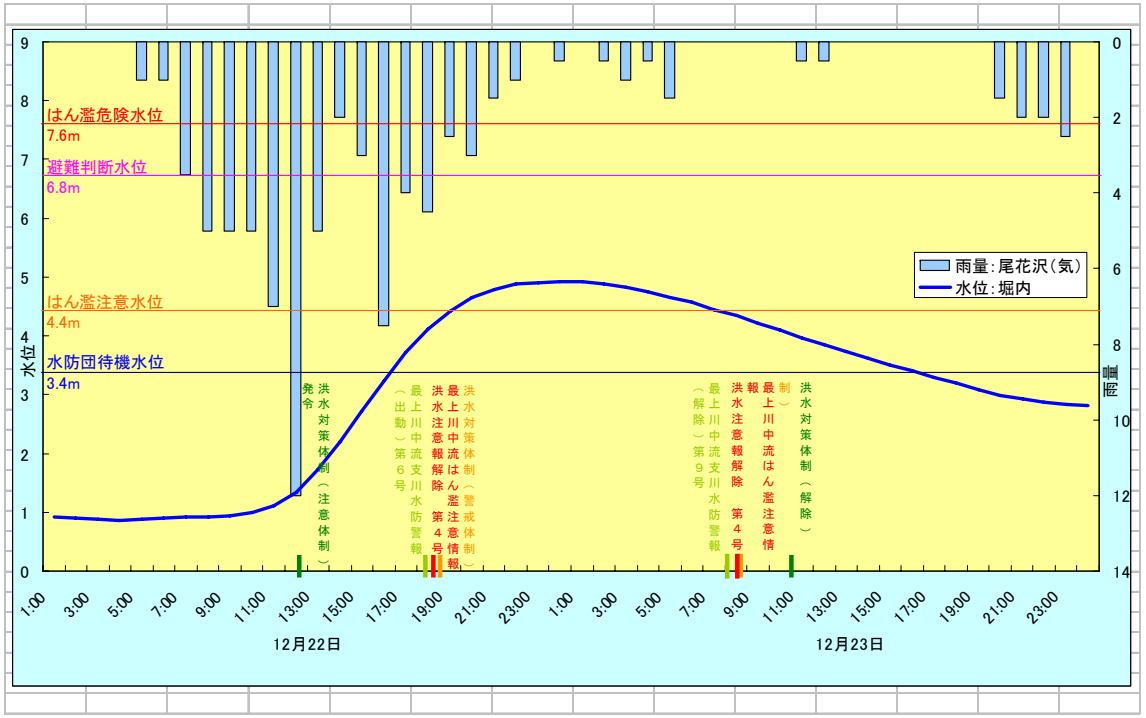
気象

最上川中流の出水状況

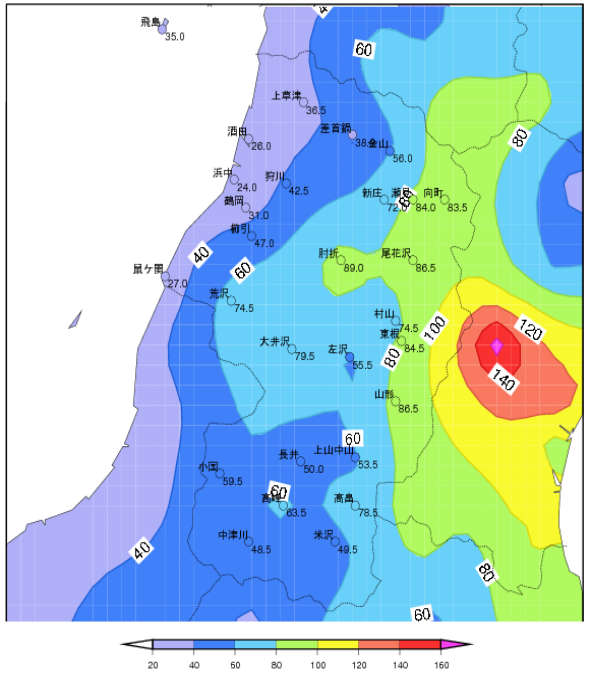
今回の出水の特徴は、季節外れの強い雨と気温の上昇により山間部の雪が解け出し、最上川中流部を中心に融雪洪水となったと考えられます。

最上川の22日午前から水位上昇が始まり、支川丹生川で22日12:10水防団待機水位を超えたのを皮切りに、堀内水位観測所で22日16:20に水防団待機水位、22日19:00にはん濫注意水位をそれぞれ超え、22日23:50にピーク水位4.95mを記録した後、除々に水位は下降しました。

尾花沢観測所の雨量および堀内観測所の水位



H22.12.22-23の降雨積算の分布図



2010年12月22日～23日の降水量積算分布図（単位：mm）

提供：山形地方気象台

洪水の概要

支部体制及び発信情報

月日	時間	出水体制及び発信情報	
12月22日	12:40	洪水対策体制(注意体制)発令	
	12:48	最上川中流支川水防警報(準備)第1号	大石田町奥羽本線丹生川橋梁からすいか橋
	19:00	洪水対策体制(注意→警戒体制)	
	19:11	最上川中流支川水防警報(出動)第6号	最上川:丹生川合流点から鮭川合流点 最上小国川:富長橋から舟形町富田(1.0km)、舟形町長者原(1.0km)地点
	19:32	最上川中流支川水防警報(出動)第6号 ※内容に間違いがあったため訂正版を発表	最上川:丹生川合流点から鮭川合流点 最上小国川:舟形町富田(1.0km)、長者原(1.0km)地点から最上川合流点
	19:45	最上川中流はん濫注意情報　第1号	洪水注意報(発表)
12月23日	8:03	最上川中流支川水防警報(解除)第9号	最上川:沢の目川合流点から丹生川合流点 最上川:丹生川合流点から鮭川合流点 最上川:鮭川合流点から立谷沢川合流点 丹生川:すいか橋から最上川合流点 最上小国川:舟形町富田(1.0km)、長者原(1.0km)地点から最上川合流点
	8:40	洪水対策体制(警戒→注意体制)	
		最上川中流　はん濫注意情報　第4号	洪水注意報解除
	11:00	洪水対策体制(解除)	

各観測所における水位一覧表

河川名	観測所名	最高水位(m)	日時	水防団待機水位(m)	はん濫注意水位(m)	避難判断水位(m)	はん氾危険水位(m)	計画高水位(m)
最上川	大石田	13.71	22日　23:10	12.50	13.80	16.40	16.90	17.895
最上川	堀内	4.95	22日　23:50	3.20	4.40	6.80	7.60	8.425
最上川	清水	3.41	23日　0:20	2.30	3.30	—	—	6.110
最上川	古口	4.88	23日　0:20	3.30	5.50	7.10	8.10	9.700
丹生川	岩ヶ袋	2.45	22日　17:40	2.10	2.40	2.70	3.30	3.300



洪水の概要

新庄管内雨量表

河川名	観測所名	日雨量 12/22(mm)	12/23(mm)	最大時間雨量	(mm)
最上川	尾花沢※	74	13	12/22 12:00	12
最上小国川	向町※	82	2	12/22 12:00	11
最上小国川	瀬見※	76	9	12/22 12:00	13
鮭川	新庄	59	5	12/22 11:00	10

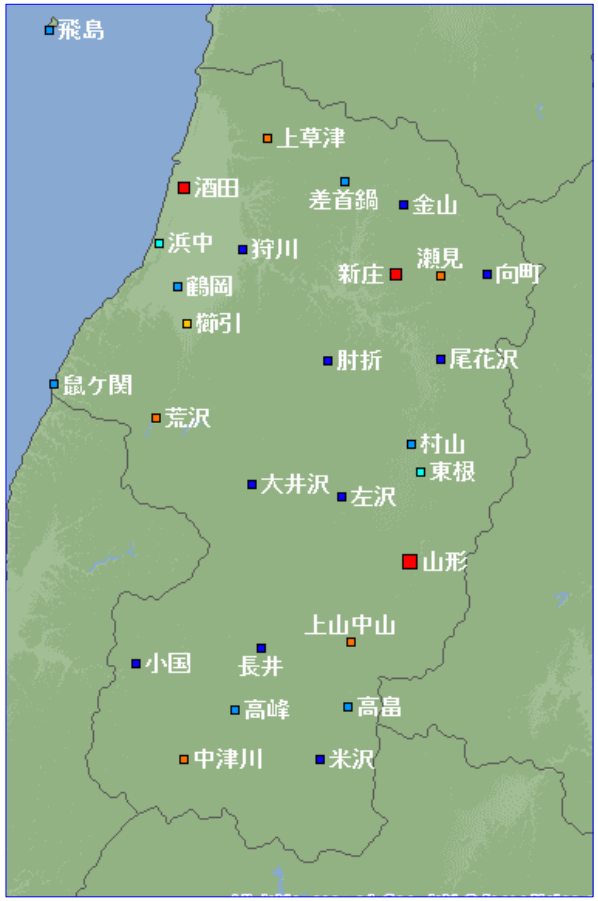
※:気象庁データ

:12月の日最大降雨量を更新

累積降雪量　　2010年11月1日－2010年12月22日

都道府県	観測所	累積降雪量（cm）	平年比（%）	平年値（cm）
山形県	金山	52	40	131
山形県	新庄	63	46	137
山形県	向町	56	50	111
山形県	肘折	109	36	307
山形県	尾花沢	85	70	121

出典:気象庁ホームページ



出典:気象庁ホームページ

平成２２年１２月２３日現地被害調査結果

被害報告その1（河川）



平成２２年１２月２３日現地被害調査結果

被害報告その2
（河川）



種別	河川名	箇所数	面積	種別	河川名	箇所数	面積
外水氾濫	最上川	3　箇所	2ha	内水氾濫	最上川	12　箇所	41ha
	丹生川				丹生川		
外水氾濫合計		3　箇所	2ha	内水氾濫合計		12　箇所	41ha